

第13回釜石・大槌地域健康講座報告
認知症と向き合う暮らし

～認知症になっても安心して暮らせる街～

日時：2015年10月24日（土）

場所：イオンタウン釜石

2F イベントスペース

第一部 講話

「認知症の早期発見、情報共有の取り組み 釜石医師会 認知症対策部会」

はまと神経内科クリニック 院長 濱登 文寿先生

「認知症ケアパスって何?? ～介護者が困らないための道しるべ～」

釜石市保健福祉部高齢介護福祉課 課長補佐兼高齢介護係長 村上 徳子氏

第二部 Q&A<<認知症のあれこれQ&A>>

「認知症 むずかしく考えずに理解を深めよう」

大槌おおのクリニック 院長 大野 忠広先生

「薬剤師のできること～服薬を簡単に～」

リリーフ薬局 薬局長 打越 賀代先生

「周辺症状（BPSD）の対応のし方」

あゆみ居宅介護支援事業所 介護支援専門員 留畑 丈治氏

以上の通り釜石、大槌地域健康講座が開催されました。150名程の参加者がありました。

釜石薬剤師会からはリリーフ薬局 打越 賀代先生から服薬できない場合の対策についてわかりやすくお話いただきました。

